

株式会社 京都銀行

京都市下京区烏丸通松原上る
郵便番号600-8652

第107回「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)の 調査結果のご報告

京都銀行ならびに京都総合経済研究所では、地元京都における景気動向および企業活動の変化をタイムリーに把握するため、今般、京都府内企業を対象に「京銀クォーターリー・サーベイ」(景気動向調査)を実施いたしました。その調査結果がまとまりましたので、ご報告申し上げます。

<要 旨>

京都企業の業況判断DI値(「良い」－「悪い」)は、全産業ベースで前回8月調査の▲11から続落して今回11月調査では▲12となり、5四半期連続のマイナス(「悪い」超)水準となりました。景気の後退局面入りが懸念される中での今回調査では、1ポイントの小幅後退に踏みとどまる結果となりました。

製造業(▲15→▲17)は2ポイントの続落で、前回18ポイントも急落した機械業種(▲17→▲19)は2ポイントの悪化にとどめました。一方、非製造業(▲6→▲8)は前回の改善から反落し2ポイント悪化しました。

こうした中、先行き(3か月後)については、今回調査の▲12から▲18へとマイナス幅を一段と拡大する見込みで、製造業(▲17→▲20)、非製造業(▲8→▲17)ともに厳しい見通しが示されました。なかでも今回小幅ながら改善(▲16→▲14)した小売業は、先行きを▲50としており、消費税率引き上げ後の個人消費落ち込みに対する警戒感が色濃く反映されています。

長引く外需の低迷で製造業の生産活動が弱含む中、国内需要についても駆け込み需要後の反動減や消費増税後の実質所得低下が及ぼす個人消費の下押し圧力など、不確実性が残る状況が続きます。今後、世界経済の底入れや東京五輪開催に伴う需要拡大などを背景に、後退局面入りを回避して再び回復の道へと復帰できるのかどうか、京都企業は大きな正念場に差し掛かっています。

以 上

第 107 回「京銀クォーターリー・サーベイ」調査結果

(京都企業の景気動向調査)

～2019年11月調査～

目 次

I. 調査対象、集計・分析方法	—————	(表紙裏面)
II. 業況判断調査	—————	p. 1
1. 要約		
2. 調査結果について		
3. 業況判断D I の推移(総合、規模別、業種別)		
4. 企業活動の状況(主要項目D I 値の総括表)		
5. 業種別の企業活動D I の推移(全業種、製造業、非製造業、機械業種)		
III. 実数調査	—————	p. 9
・売上高、経常利益、設備投資額、I T 投資、研究開発費		
IV. 付表・付図	—————	p. 1 1
(1) 付表：項目別D I と主な変動業種		
(2) 付図：業種別業況判断の推移(産業天気図)		

2019年12月

京 都 銀 行

株式会社 京都総合経済研究所

I. 調査対象、集計・分析方法

1. 調査対象期間 2019年11月1日～11月15日
 【参考】期間中の為替相場（中心、平均値）… 108.734 円／ドル
 ” 株価（日経平均終値の平均値）… 23,205.43 円

2. 調査対象企業数 京都府に本社を有する企業を中心に476社
 (京都銀行本支店93カ店の取引先より選定)

3. 今回の回答社数 476社中 417社 (回答率 87.6%)

製造業	216	非製造業	201	
和装繊維	9	卸売業	62	
その他繊維	14	和装繊維	(3)	
金属製品	26	その他繊維	(9)	
機械業種	75	機械器具	(11)	
一般機械	(30)	食料品	(6)	
電気機械	(25)	その他	(33)	
輸送機械	(6)	小売業	28	
精密機械	(14)	建設業	45	
食料品	28	不動産業	13	
木材・木製品	7	運輸・倉庫業	20	
紙加工・印刷	17	サービス業	33	
化学	12			(従業員数)
プラスチック製品	6	大規模企業	17	(500人以上)
窯業・土石	7	中規模企業	97	(100～499人)
その他製造	15	小規模企業	303	(99人以下)

4. 集計・分析方法

「景況判断調査」における「DI」(ディフュージョン・インデックス)の計算方法は以下の通り。

$$DI = \text{「第1選択肢の回答社数構成比(\%)」} - \text{「第3選択肢の回答社数構成比(\%)」}$$

例えば、業況判断では第1選択肢「良い」の社数構成比から第3選択肢「悪い」の社数構成比を引いて算出している。

(例)	業況判断	第1選択肢「良い」	40%	20%
		第2選択肢「普通」	30%	40%
		第3選択肢「悪い」	30%	40%
		DI (ディフュージョン・インデックス)	+10	▲20

Ⅱ. 業況判断調査

1. 要約

- 全産業DIは、1ポイントの続落でマイナス幅が拡大したものの、小幅後退に踏みとどまった。

製造業は、2ポイントの続落で5四半期連続マイナス水準。

機械業種は、2ポイントの低下も、前回までの急落ペースに一旦歯止め。

非製造業は、2ポイント低下で6四半期連続のマイナス水準。

業況(現況)判断の特徴

業況判断DI値は、前回8月調査(▲11)から1ポイント低下して▲12となり、5四半期連続でマイナス(「悪い」超)水準となり、後退局面入りが懸念される中での足踏みとなった。製造業が2ポイントの続落でマイナス幅を拡大し、前回改善を示した非製造業が2ポイント悪化となった。

製造業

前回8月調査(▲15)から今回(▲17)は2ポイント低下で、5四半期連続マイナス水準となった。個別業種をみると、木材・木製品(▲67→▲14)や食料品(▲32→▲21)がマイナス幅を大幅に縮小し、窯業・土石(+29→+43)がプラス幅を拡大した一方、その他繊維(▲25→▲57)や紙加工・印刷(▲22→▲38)、金属製品(▲4→▲15)がマイナス幅を大幅に拡大し、化学(+40→+17)もプラス幅を大幅に縮小した。

前回18ポイントもの大幅悪化を示した機械業種(▲17→▲19)は2ポイントの悪化にとどめ、一般機械(+3→▲23)や精密機械(▲35→▲36)で低調が続く一方で、電気機械(▲36→▲16)がマイナス幅を大幅に縮小し底入れを探る動きとなっている。

非製造業

前回8月調査(▲6)から今回(▲8)は前回の改善からの反落で2ポイント低下し、6四半期連続のマイナス水準となった。個別業種をみると、運輸・倉庫業(▲14→±0)、不動産業(▲14→±0)が中立水準へ持ち直し、小売業(▲16→▲14)が小幅ながら改善した一方、建設業(+19→+4)や食料品卸(+17→±0)が大きく後退したほか、その他繊維卸(±0→▲44)が大幅なマイナス水準へと悪化した。

規模別

大規模企業(▲25→▲13)がマイナス幅を縮小したが、中規模企業(▲19→▲20)や小規模企業(▲8→▲10)がマイナス幅を拡大した。

業況の先行き(3か月後)の予想

先行き(3か月後)については、全産業ベースで▲18と、一段の悪化予想となっている。製造業(▲17→▲20)、非製造業(▲8→▲17)ともにマイナス幅の拡大を見込んでいる。

表1 業況判断DI(「良い」と答えた企業の割合－「悪い」と答えた企業の割合)の推移

	(社数)	2019年				2020年
		2月	5月	8月	11月 (前回予想)	2月(予想)
全産業	415	▲6	▲9	▲11	▲12 (▲8)	▲18
製造業	215	▲5	▲8	▲15	▲17 (▲7)	▲20
非製造業	200	▲7	▲10	▲6	▲8 (▲8)	▲17
大規模企業	16	▲17	0	▲25	▲13 (▲19)	▲13
中規模企業	96	▲14	▲17	▲19	▲20 (▲9)	▲22
小規模企業	303	▲3	▲7	▲8	▲10 (▲7)	▲17

2. 調査結果について

- 京都企業の業況判断D I は、全産業ベースで前回 8 月調査(▲11)から今回調査(▲12)は一段と悪化し、5 四半期連続のマイナス水準となった。今回の結果、2018 年 2 月調査(+5)をピークに 7 四半期連続の低下で、直近での最低値(2016 年 8 月調査の▲14)に次ぐ低水準まで後退することとなった。
- 製造業(▲15→▲17)、非製造業(▲6→▲8)ともに 2 ポイントの低下で、製造業は 5 四半期連続、非製造業は 6 四半期連続のマイナス水準に沈んだ。
- 業種別については、製造業で木材・木製品や食料品が大幅に改善したものの、その他繊維や紙加工・印刷、機械業種では一般機械が悪化した。一方非製造業では、運輸・倉庫業や不動産などが改善し、小売業が小幅ながらマイナス幅を縮小したものの、建設業や食料品卸が後退したほか、その他繊維卸が悪化した。
- 規模別では、大規模企業(▲25→▲13)がマイナス幅を縮小させたが、調査対象企業の 7 割超(73%)を占める小規模企業(▲8→▲10)、2 割超(23%)を占める中規模企業(▲19→▲20)がマイナス幅を拡大した。
- 各項目別では、製造業は、受注・需要(▲22→▲29)が前回の 9 ポイント低下に続く大幅悪化で販売価格(+1→▲6)が下落基調へと転じ、売上高(▲23→▲29)が一段と悪化した。非製造業では、受注・需要(▲12→▲10)が弱含みの中、販売価格(+9→+7)の上昇基調を確保し、売上高(▲14→▲14)は横ばいとなった。
- 先行き(3 か月後)については全産業で 6 ポイント悪化し▲18 としている。製造業(▲17→▲20)は 3 ポイント悪化し、非製造業(▲8→▲17)は小売業(▲14→▲50)の大幅悪化などを要因にマイナス幅の一段の拡大を見込んでいる。
- 京都企業の牽引役である機械業種は、前回 8 月調査時点(▲17)では 3 か月後(11 月)予想を▲5 と改善予想となっていたものの、予想に反して、今回調査(▲19)では一段の悪化となり、外需の弱さとともに海外経済環境の不透明感を反映する結果となった。
- 消費税増税の影響が注目された小売業(▲16→▲14)は、9 月までの駆け込み需要と 10 月以降の反動減やキャッシュレス還元効果が絡み合う中で、今回調査では小幅ながら改善を示す結果となったが、先行き(3 か月後)は▲50 と大幅な悪化を予想するなど警戒感が高まっている。
- 京都経済を取り巻く環境は、長引く外需の低迷で製造業の生産活動が弱含む中、国内需要についても駆け込み需要による反動減や消費税率引き上げによる実質所得の低下が個人消費の下押し圧力となるなど、不確実性が残る状況が続く。今後、世界経済の底入れや東京五輪開催に伴う需要拡大などを背景に、後退局面入りを回避して、再び回復の道へと復帰できるのかどうか、京都企業は大きな正念場に差し掛かっています。

3. 業況判断DIの推移

図1-1 業況判断DI推移（「良い」企業の割合－「悪い」企業の割合）

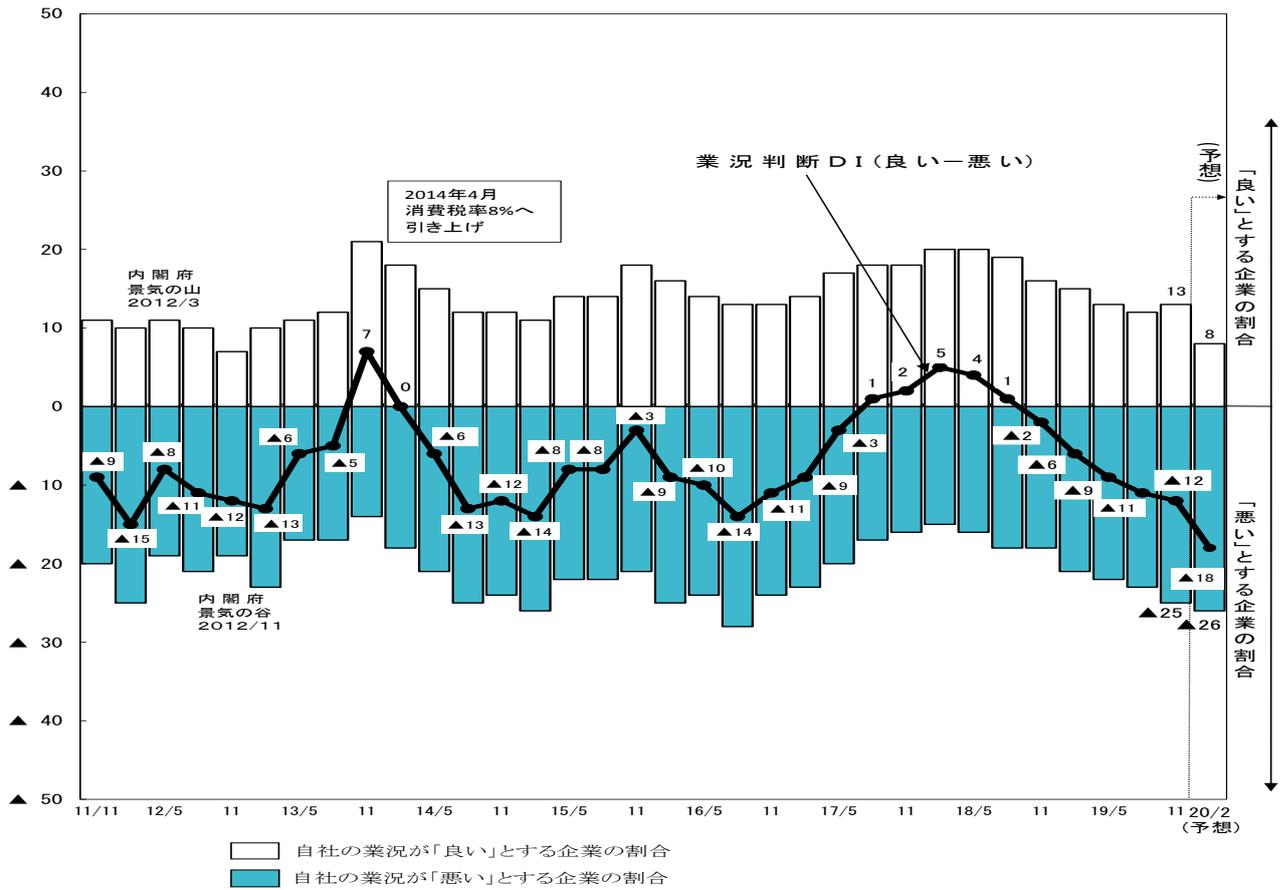


図1-2 規模別の業況判断DI推移

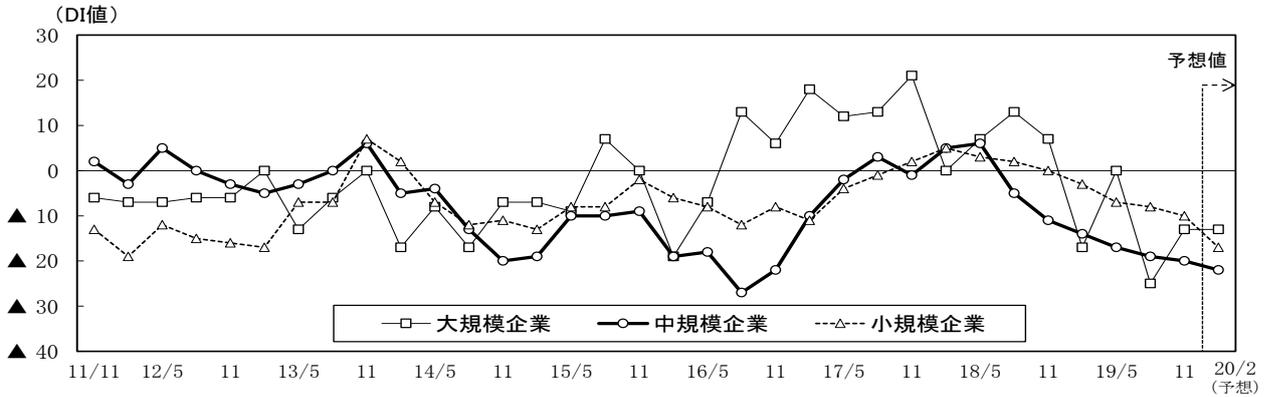
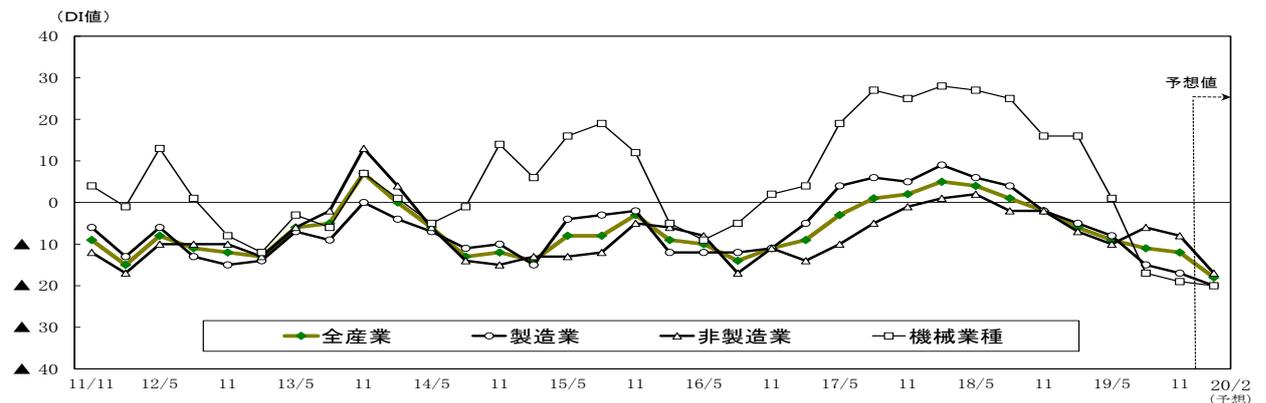


図1-3 業種別の業況判断DI推移



4. 企業活動の状況

企業の具体的な活動状況をみると、製造業は、受注・需要(▲22→▲29)が前回の9ポイント低下に続く大幅悪化で販売価格(+1→▲6)が下落基調へと転じ、売上高(▲23→▲29)が一段と悪化した。こうした中、操業度(▲6→▲9)は低下し、在庫(+6→+10)は増加した。非製造業では、受注・需要(▲12→▲10)が弱含みの中、販売価格(+9→+7)の上昇基調を確保し、売上高(▲14→▲14)は横ばいとなった。

表2 主要項目DI値の総括表

		2019年5月	2019年8月	2019年11月	前回比	(2020年2月予想)
自社業況判断 DI (「良い」-「悪い」)	全産業	▲9	▲11	▲12	▲1	(▲18)
	製造業	▲8	▲15	▲17	▲2	(▲20)
	非製造業	▲10	▲6	▲8	▲2	(▲17)
製・商品の 受注・需要DI (「強い」-「弱い」)	全産業	▲14	▲17	▲20	▲3	(▲20)
	製造業	▲13	▲22	▲29	▲7	(▲25)
	非製造業	▲14	▲12	▲10	2	(▲15)
操業度 DI (「高水準」-「低水準」) (製造業のみ)	全産業	1	▲6	▲9	▲3	(▲9)
	製造業	1	▲6	▲9	▲3	(▲9)
	非製造業	-	-	-	-	(-)
在庫水準 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	5	3	7	4	(4)
	製造業	7	6	10	4	(8)
	非製造業	4	▲1	3	4	(▲1)
仕入価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	41	29	27	▲2	(26)
	製造業	37	30	22	▲8	(22)
	非製造業	46	28	32	4	(30)
販売価格 DI (「上昇」-「下落」)	全産業	6	5	0	▲5	(▲1)
	製造業	1	1	▲6	▲7	(▲3)
	非製造業	10	9	7	▲2	(2)
売上高DI (「強含み」-「弱含み」)	全産業	▲14	▲19	▲22	▲3	(▲20)
	製造業	▲15	▲23	▲29	▲6	(▲27)
	非製造業	▲13	▲14	▲14	0	(▲13)
企業収益DI (「良い」-「悪い」)	全産業	▲14	▲15	▲17	▲2	(▲19)
	製造業	▲11	▲18	▲19	▲1	(▲19)
	非製造業	▲17	▲11	▲13	▲2	(▲19)
雇用人員 DI (「過剰」-「不足」)	全産業	▲38	▲31	▲34	▲3	(▲35)
	製造業	▲34	▲19	▲22	▲3	(▲22)
	非製造業	▲42	▲43	▲48	▲5	(▲48)
設備投資姿勢 DI (「積極的」-「抑制的」)	全産業	▲11	▲9	▲14	▲5	(▲19)
	製造業	▲12	▲13	▲20	▲7	(▲23)
	非製造業	▲10	▲5	▲9	▲4	(▲15)
資金繰り DI (「余裕」-「逼迫」)	全産業	12	9	10	1	(7)
	製造業	17	11	11	0	(8)
	非製造業	7	8	8	0	(5)
金融機関からの 借入 DI (「増加」-「減少」)	全産業	▲8	▲11	▲10	1	(▲12)
	製造業	▲10	▲8	▲12	▲4	(▲13)
	非製造業	▲7	▲14	▲8	6	(▲12)

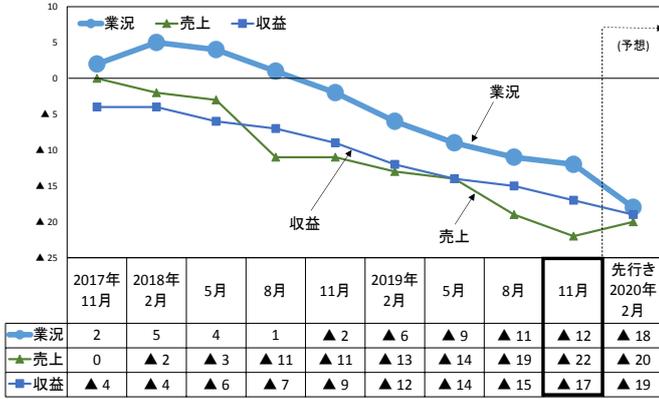
5. 業種別の企業活動D I の推移

全業種

業況

業況:5 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が拡大し、悪化している

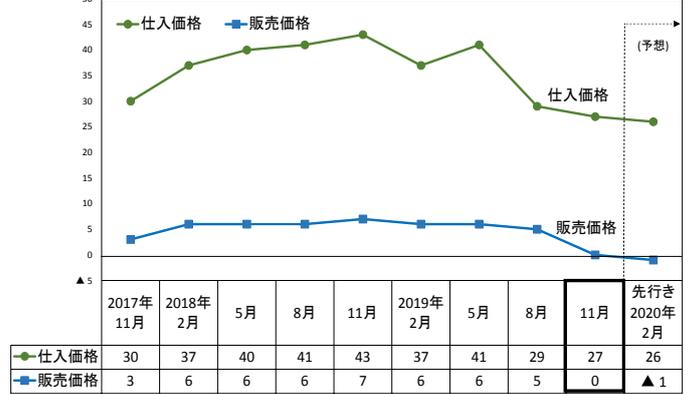
●業況、売上、収益の推移



価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅が縮小している
 販売価格:プラス傾向が解消し、中立基準となった

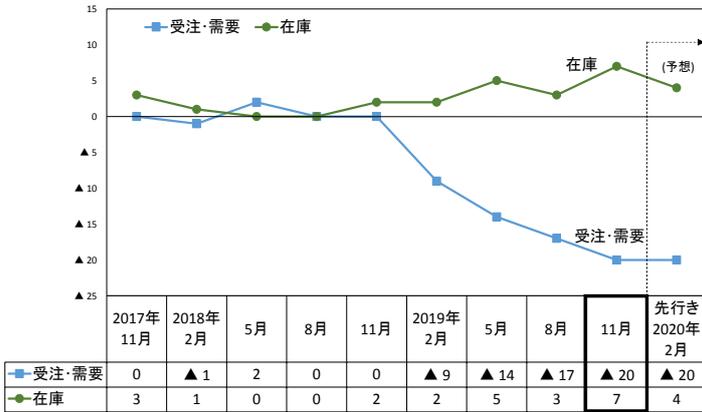
●仕入、販売価格の推移



受注・需要 在庫

受注・需要:一段と悪化している
 在庫:プラス(「過剰」超)幅が拡大している

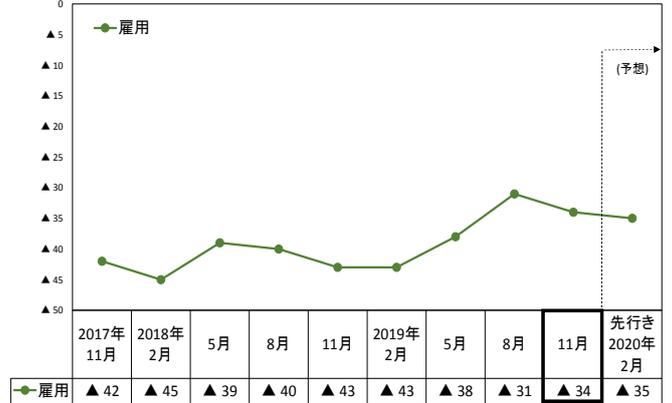
●受注・需要、在庫の推移



雇用

マイナス(「不足」超)幅が拡大し、逼迫している

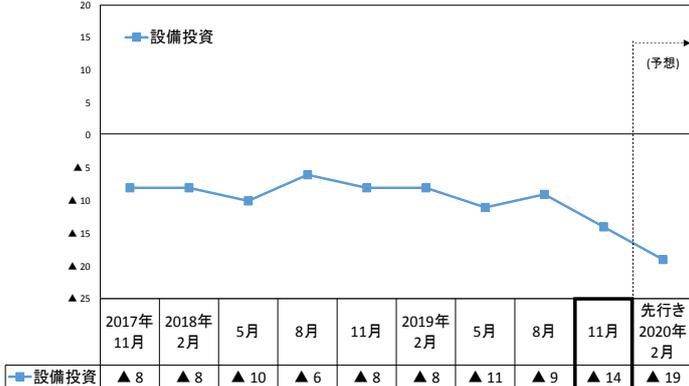
●雇用の推移



設備投資

マイナス幅が拡大し、先行きも悪化予想で
 警戒感を強めている

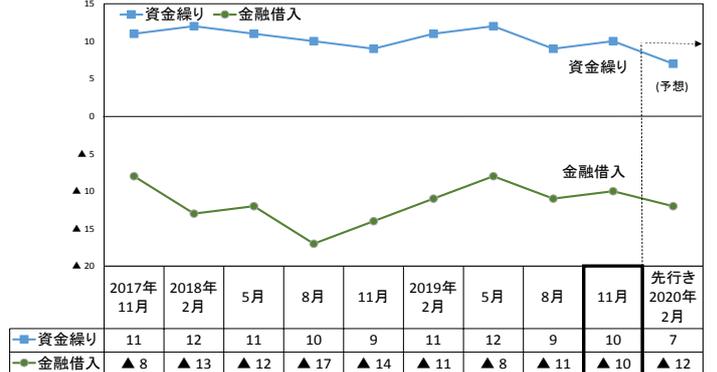
●設備投資の推移



資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
 金融借入:借入圧縮姿勢が続いている

●資金繰り、金融借入の推移



製造業

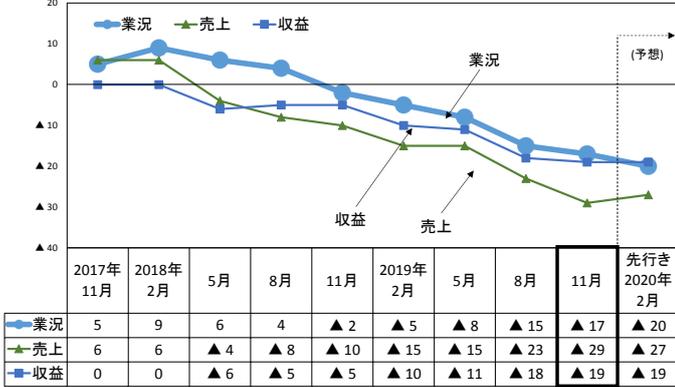
業況

業況:5 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス幅が拡大し、悪化している
 収益:マイナス幅が小幅ながら拡大している

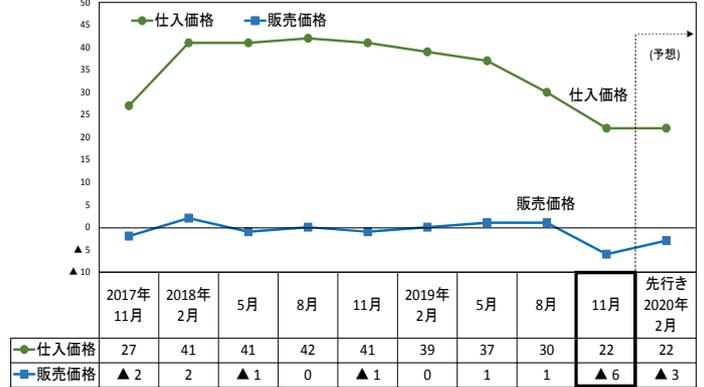
価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅が急速に縮小している
 販売価格:プラス水準を解消し、マイナス(「下落」超)水準に転じた

●業況、売上、収益の推移



●仕入、販売価格の推移



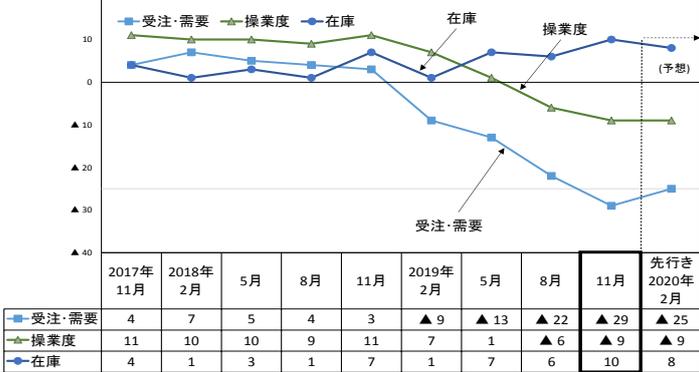
受注・需要 操業度、在庫

受注・需要:急速に悪化が続いている
 操業度:マイナス幅が拡大している
 在庫:プラス(「過剰」超)幅が拡大している

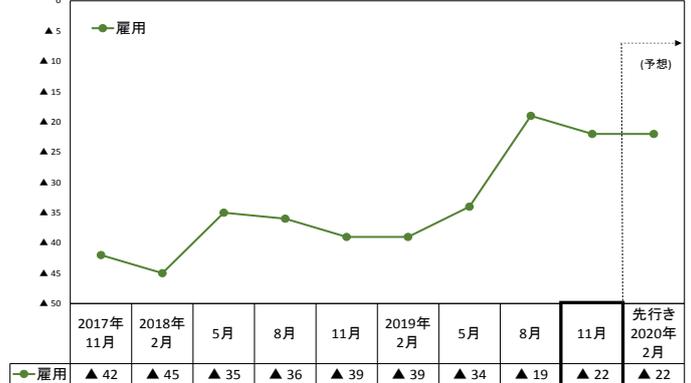
雇用

マイナス(「不足」超)幅が拡大したが、改善傾向にある

●受注・需要、操業度、在庫の推移



●雇用の推移



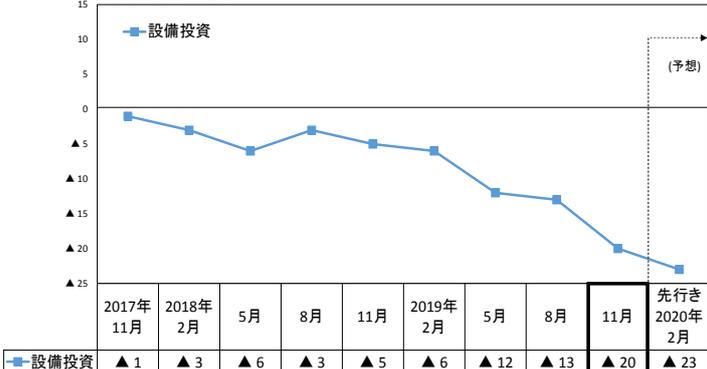
設備投資

マイナス幅が一段と拡大し、慎重姿勢を強めている

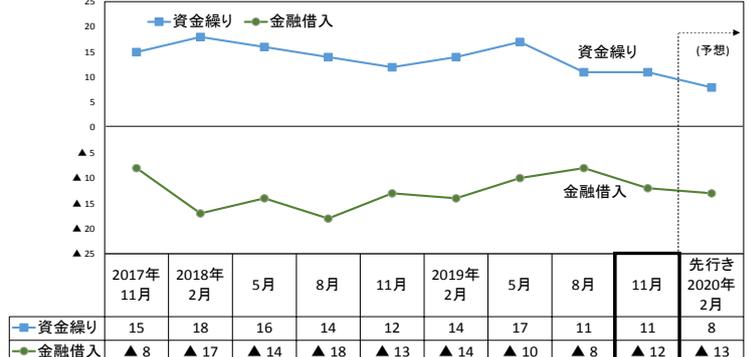
資金繰り 金融借入

資金繰り:プラス幅を維持し、余裕含みの状態が続いている
 金融借入:借入圧縮姿勢を強めている

●設備投資の推移



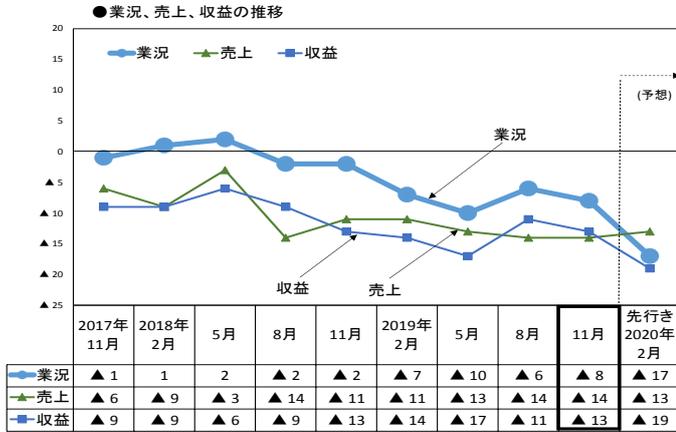
●資金繰り、金融借入の推移



非製造業

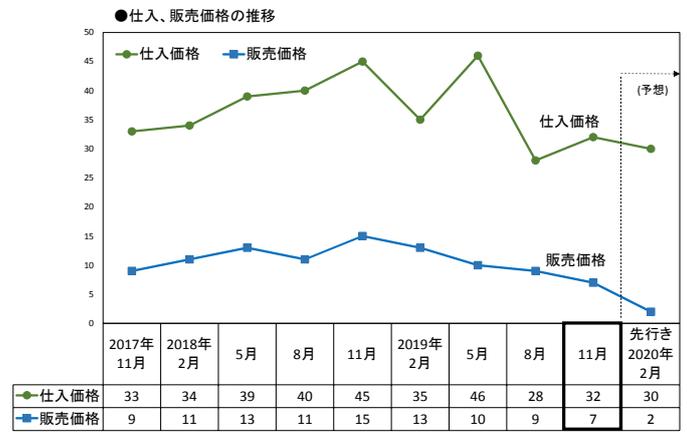
業況

業況:6 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上:マイナス水準で横ばいに推移している
 収益:マイナス幅が拡大し悪化している



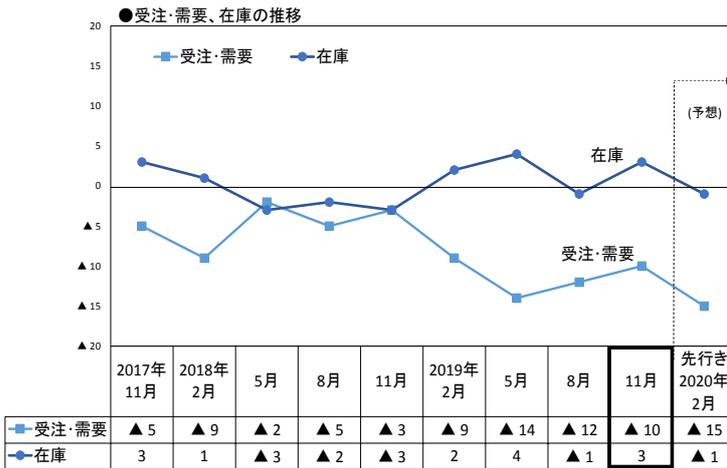
価格

仕入価格:プラス(「上昇」超)幅が拡大している
 販売価格:プラス幅の縮小が続いている



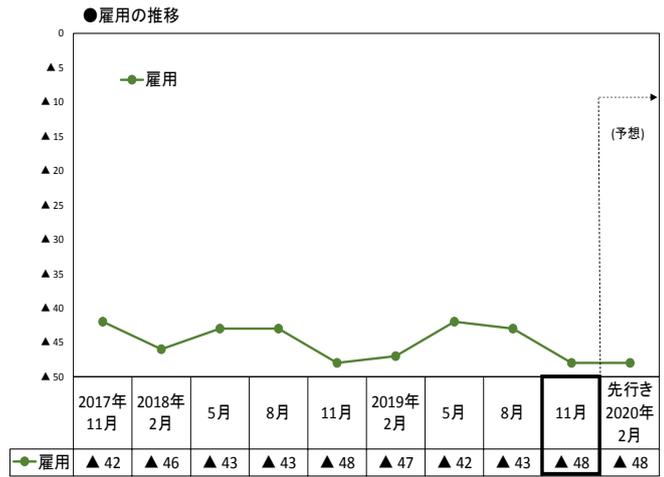
受注・需要 在庫

受注・需要:マイナス幅が縮小している
 在庫:マイナス水準を解消しプラス(「過剰」超)水準に転じた



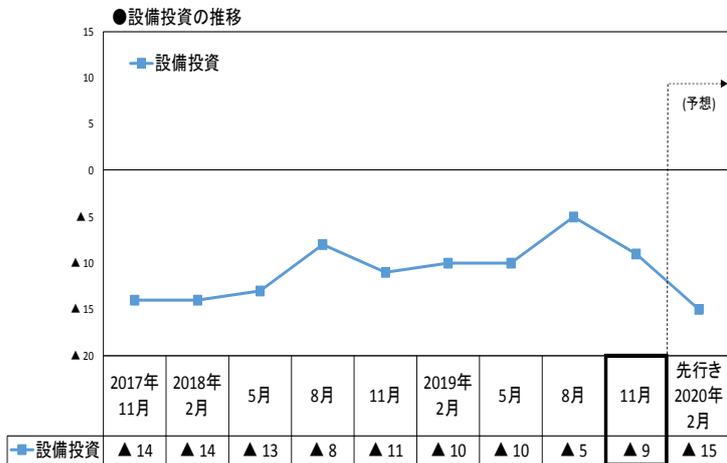
雇用

大幅なマイナス(「不足」超)水準が続いており、依然逼迫している



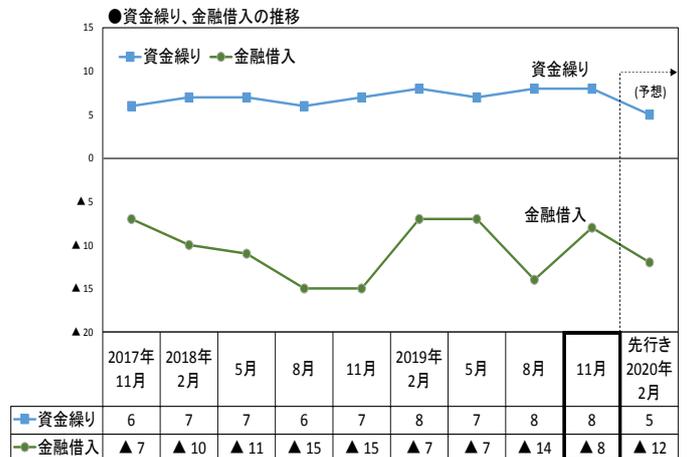
設備投資

マイナス幅を拡大し、先行きも悪化予想で警戒感を強めている



資金繰り 金融借入

資金繰り:余裕含みの状態が続いている
 金融借入:マイナス幅が縮小したものの、借入圧縮姿勢が続いている

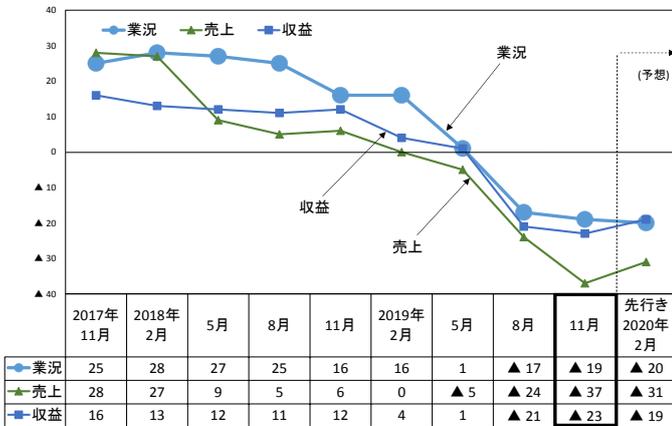


機械業種(一般機械、電気機械、輸送機械、精密機械)

業況

業況: 2 四半期連続でマイナス水準となっている
 売上: 足元で急速に悪化している
 収益: 足元で急速に悪化している

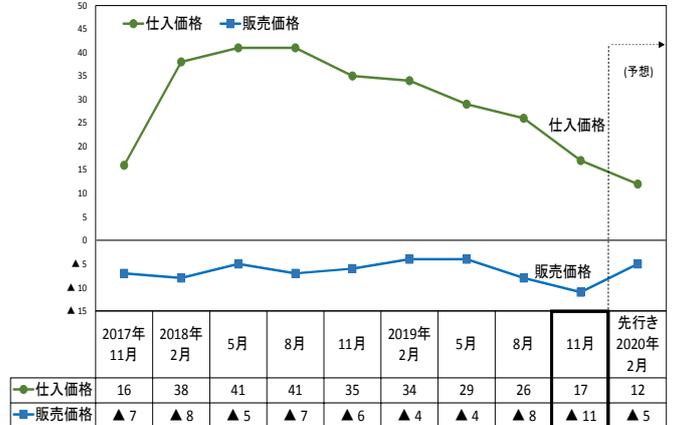
●業況、売上、収益の推移



価格

仕入価格: プラス(「上昇」超)幅を縮小している
 販売価格: マイナス(「下落」超)幅を拡大している

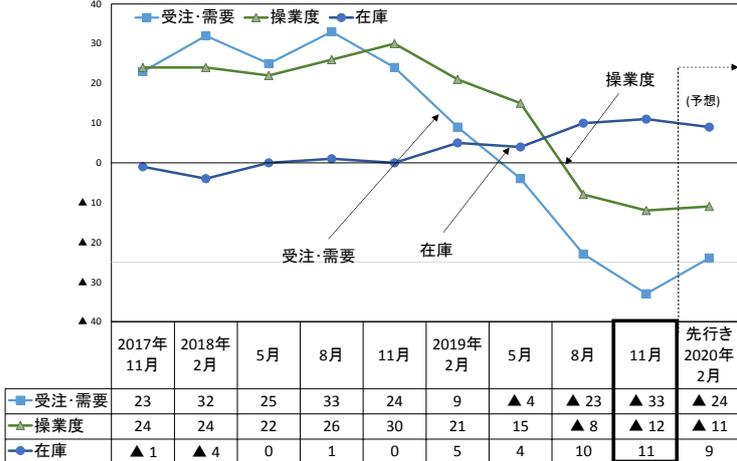
●仕入、販売価格の推移



受注・需要 操業度、在庫

受注・需要: マイナス水準を大幅に拡大した
 操業度: マイナス幅が拡大している
 在庫: プラス(「過剰」超)幅が拡大傾向にある

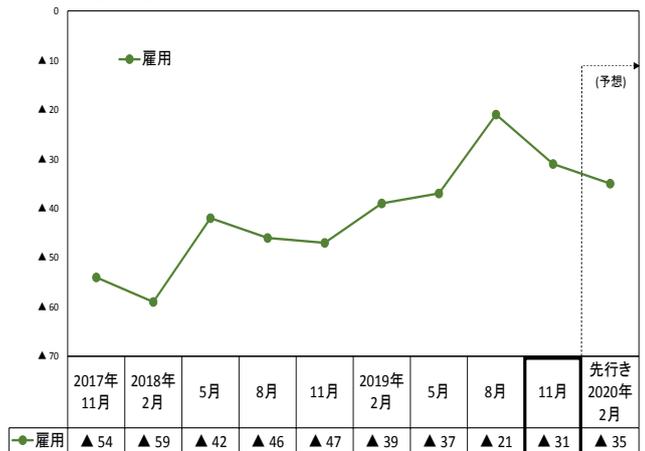
●受注・需要、操業度、在庫の推移



雇用

マイナス(「不足」超)幅が大幅に拡大し、
依然逼迫している

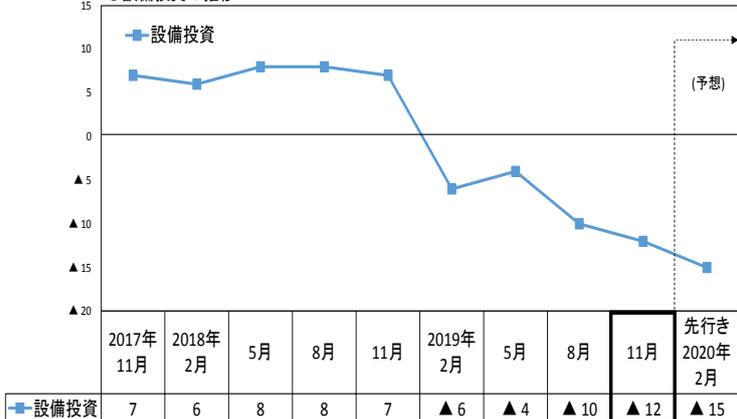
●雇用の推移



設備投資

マイナス幅を拡大している

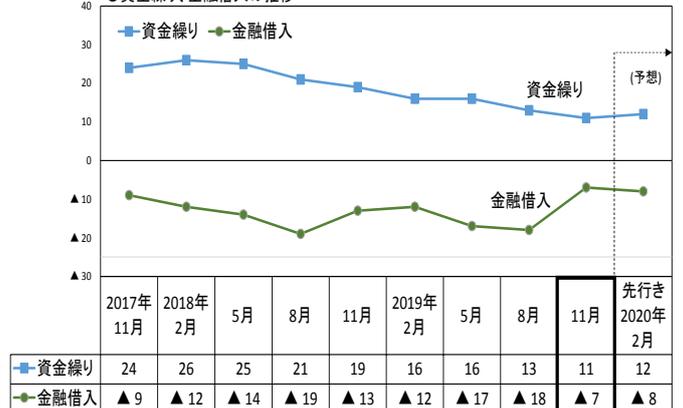
●設備投資の推移



資金繰り 金融借入

資金繰り: 余裕含みの状態が続いているが、
徐々にプラス幅を縮小している
 金融借入: マイナス幅が縮小し、借入圧縮姿勢
を緩和している

●資金繰り、金融借入の推移



Ⅲ．実数調査（中規模企業、小規模企業）

京都の中規模企業および小規模企業の「売上高」、「経常利益」、「設備投資」、「IT投資」および「研究開発費」の実数調査の集計結果は以下の通りである(従業員500人以上の大規模企業は集計に含めていない)。

1. 売上高（前年度比増減率）

2018年度の実績(回答社数260社)は、前年度比+3.0%と前回調査から0.3%ポイント下方修正されたものの、2年連続の増収となった。製造業(同+1.4%)については精密機械が大幅な減収、食料品や紙加工・印刷などが減収となったものの、電気機械や一般機械、その他製造などが増収となった。また、非製造業(同+4.0%)では、小売業などが減収となったものの、不動産業で大幅な増収、その他卸、機械器具卸などでも増収となったことから、全体としても2年連続の増収となった。

2019年度計画(回答社数274社)については、前年度比+1.5%と3年連続での増収を計画している。非製造業(同+3.1%)は3年連続の増収計画となっているが、製造業(同▲1.1%)は8年ぶりの減収計画となった。

売上高の動き		(前年度比増減率:%)		
		2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画
全産業 (260社)	+2.3	+3.0 (▲0.3)	+1.5	274社
製造業 (129社)	+6.6	+1.4 (▲0.1)	▲1.1	142社
非製造業 (131社)	+0.0	+4.0 (▲0.4)	+3.1	132社
中規模企業 (66社)	+5.8	+3.8 (▲0.2)	+1.8	75社
小規模企業 (194社)	▲7.0	+1.2 (▲0.4)	+0.7	199社
(参考)				
(大規模企業) (10社)	+10.3	+8.1 (+2.8)	▲0.5	14社

(注)「2018年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

2. 経常利益（前年度比増減率）

2018年度の実績(回答社数240社)は、前年度比+4.2%と9年連続の増益となった。製造業(同+0.0%)については、前回調査から0.7%ポイント下方修正され中立水準となった。一般機械や化学、その他繊維などで大幅な増益となったものの、紙加工・印刷や精密機械、食料品などで大幅な減益、電気機械でも減益となった。非製造業(同+11.0%)では、その他繊維卸が大幅減益、建設業で減益となったものの、その他卸やサービス業、不動産業、運輸・倉庫業などで大幅な増益、小売業でも増益となったことから、2年連続で増益となった。

2019年度計画(回答社数253社)については、前年度比+2.7%と10年連続の増益を計画している。製造業(同+4.1%)については8年連続、非製造業(同+1.0%)でも3年連続の増収計画となっている。

経常利益の動き		(前年度比増減率:%)		
		2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画
全産業 (240社)	+12.7	+4.2 (+0.9)	+2.7	253社
製造業 (120社)	+18.0	+0.0 (▲0.7)	+4.1	130社
非製造業 (120社)	+5.4	+11.0 (+3.8)	+1.0	123社
中規模企業 (65社)	+8.1	+11.3 (+1.5)	+3.5	72社
小規模企業 (175社)	+25.7	▲9.2 (+0.8)	+0.6	181社
(参考)				
(大規模企業) (10社)	▲11.7	+40.9 (±0.0)	▲5.7	14社

(注)「2018年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

3. 設備投資額（前年度比増減率）

2018年度の実績(回答社数 177 社)は、前回調査から 6.1%ポイント上方修正されたものの、前年度比▲1.1%と 2 年連続の減額となった。製造業(同+20.8%)が 2 年ぶりに増額となる一方、非製造業(同▲33.3%)は 4 年連続で減額となった。

2019年度計画(回答社数 195 社)については、前年度比+16.3%と 3 年ぶりの増額計画となっている。製造業(同+0.6%)が前年度に引き続き 2 年連続の増額計画で、非製造業(同+56.9%)は前年度の大幅減の反動もあり 5 年ぶりの大幅増額計画となっている。

≪設備投資の動き≫		(前年度比増減率:%)			
		2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画	
全 産 業 (177 社)		▲ 7.4	▲ 1.1 (+6.1)	+16.3	195 社
製 造 業 (94 社)		▲ 4.9	+20.8 (+7.5)	+0.6	105 社
非 製 造 業 (83 社)		▲ 12.5	▲ 33.3 (+1.6)	+56.9	90 社
中 規 模 企 業 (52 社)		▲ 12.7	+15.1 (+9.0)	+12.7	59 社
小 規 模 企 業 (125 社)		+13.2	▲ 24.9 (+5.5)	+26.5	136 社
(参考)					
(大規模企業) (9 社)		+54.4	+28.4 (±0.0)	+117.8	12 社

(注)「2018年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

4-(1). IT投資（前年度比増減率）

2018年度の実績(回答社数 125 社)は、前年度比+47.9%と大幅な増額となった。非製造業(同▲5.5%)は減額となったものの、製造業(同+80.3%)が大幅な増額となっており、製造業を中心に積極的な投資姿勢が窺える。

2019年度計画(回答社数 146 社)については、前年度比▲1.5%と減額を計画している。非製造業(同▲14.4%)は減額となったものの、製造業(同+3.0%)が増額計画となった。

≪IT投資の動き≫		(前年度比増減率:%)			
		2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画	
全 産 業 (125 社)		+53.7	+47.9 (+3.0)	▲ 1.5	146 社
製 造 業 (68 社)		+32.0	+80.3 (+3.8)	+3.0	74 社
非 製 造 業 (57 社)		+104.2	▲ 5.5 (+1.5)	▲ 14.4	72 社
中 規 模 企 業 (38 社)		+48.1	+57.1 (+2.6)	▲ 10.8	45 社
小 規 模 企 業 (87 社)		+90.4	+13.9 (+4.5)	+46.7	101 社
(参考)					
(大規模企業) (6 社)		+9.1	+9.8 (±0.0)	+405.4	7 社

(注)「2018年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

4-(2). 研究開発費（前年度比増減率）

2018年度の実績(回答社数 87 社)については、前年度比+10.1%となっている。製造業(同+9.1%)、非製造業(同+500.0%)ともに増額となった。

2019年度計画(回答社数 124 社)については、前年度比+11.6%とさらに増額を計画している。製造業(同+11.0%)、非製造業(同+38.5%)ともに増額計画となっている。

≪研究開発費の動き≫		(前年度比増減率:%)			
		2017年度実績	2018年度実績	2019年度計画	
全 産 業 (87 社)		-	+10.1 (▲ 3.5)	+11.6	124 社
製 造 業 (51 社)		-	+9.1 (▲ 3.6)	+11.0	65 社
非 製 造 業 (36 社)		-	+500.0 (+333.3)	+38.5	59 社
中 規 模 企 業 (29 社)		-	+17.6 (+1.6)	+7.7	34 社
小 規 模 企 業 (58 社)		-	▲ 8.8 (▲ 15.9)	+38.7	90 社
(参考)					
(大規模企業) (6 社)		-	+23.4 (±0.0)	▲ 5.3	8 社

(注)「2018年度実績」欄の()内は、前回調査からの修正幅(%ポイント)

IV . 付 表 ・ 付 図

付表 項目別DIと主な変動業種

付表1 業況判断 (「良い」-「悪い」)

○変動のあった主な業種(製造業、非製造業別)

	改善した主な業種	DI値の動き
	製造業	輸送機械
	木材・木製品	+53(▲67→▲14)
	電気機械	+20(▲36→▲16)
	食料品	+11(▲32→▲21)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲32(▲25→▲57)
	紙加工・印刷	▲16(▲22→▲38)
	金属製品	▲11(▲4→▲15)
	一般機械	▲26(+3→▲23)
	化学	▲23(+40→+17)

	改善した主な業種	DI値の動き
	非製造業	運輸・倉庫業
	不動産業	+14(▲14→±0)
	機械器具卸	+13(▲40→▲27)
	悪化した主な業種	DI値の動き
	その他繊維卸	▲44(±0→▲44)
	食料品卸	▲17(+17→±0)
	建設業	▲15(+19→+4)

	(社数)	2019年					2020年
		2月	5月	8月	11月	(前回予想)	2月予想
全産業	(415)	▲ 6	▲ 9	▲ 11	▲ 12	(▲ 8)	▲ 18
製造業	(215)	▲ 5	▲ 8	▲ 15	▲ 17	(▲ 7)	▲ 20
和装繊維	(9)	▲ 11	0	▲ 11	▲ 11	(▲ 11)	▲ 11
その他繊維	(14)	▲ 43	▲ 25	▲ 25	▲ 57	(▲ 17)	▲ 50
金属製品	(26)	22	0	▲ 4	▲ 15	(▲ 17)	▲ 27
機械業種	(75)	16	1	▲ 17	▲ 19	(▲ 5)	▲ 20
一般機械	(30)	25	24	3	▲ 23	(7)	▲ 17
電気機械	(25)	8	▲ 11	▲ 36	▲ 16	(▲ 16)	▲ 24
輸送機械	(6)	0	▲ 14	17	33	(▲ 17)	▲ 17
精密機械	(14)	15	▲ 13	▲ 35	▲ 36	(▲ 6)	▲ 21
食料品	(28)	▲ 37	▲ 30	▲ 32	▲ 21	(▲ 6)	▲ 14
木材・木製品	(7)	▲ 50	▲ 17	▲ 67	▲ 14	(▲ 50)	▲ 29
紙加工・印刷	(16)	▲ 33	▲ 21	▲ 22	▲ 38	(▲ 22)	▲ 31
化学	(12)	8	0	40	17	(30)	17
プラスチック製品	(6)	▲ 14	▲ 17	▲ 29	▲ 17	(▲ 14)	▲ 17
窯業・土石	(7)	43	33	29	43	(14)	14
その他製造	(15)	▲ 27	▲ 20	▲ 7	0	(14)	▲ 20
非製造業	(200)	▲ 7	▲ 10	▲ 6	▲ 8	(▲ 8)	▲ 17
卸売業	(62)	▲ 12	▲ 18	▲ 17	▲ 24	(▲ 8)	▲ 23
和装繊維卸	(3)	▲ 67	▲ 80	▲ 57	▲ 67	(▲ 71)	▲ 100
その他繊維卸	(9)	▲ 20	▲ 40	0	▲ 44	(▲ 13)	▲ 22
機械器具卸	(11)	20	9	▲ 40	▲ 27	(▲ 10)	▲ 27
食料品卸	(6)	0	17	17	0	(17)	33
その他卸	(33)	▲ 11	▲ 17	▲ 11	▲ 18	(3)	▲ 25
小売業	(28)	▲ 10	▲ 10	▲ 16	▲ 14	(▲ 10)	▲ 50
建設業	(45)	0	2	19	4	(▲ 7)	▲ 9
不動産業	(13)	▲ 14	▲ 7	▲ 14	0	(▲ 14)	0
運輸・倉庫業	(20)	▲ 10	▲ 19	▲ 14	0	(▲ 10)	▲ 5
サービス業	(32)	3	▲ 9	0	6	(▲ 6)	0
大規模企業	(16)	▲ 17	0	▲ 25	▲ 13	(▲ 19)	▲ 13
中規模企業	(96)	▲ 14	▲ 17	▲ 19	▲ 20	(▲ 9)	▲ 22
小規模企業	(303)	▲ 3	▲ 7	▲ 8	▲ 10	(▲ 7)	▲ 17

○先行きに変動の予想される主な業種(製造業、非製造業別)

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	製造業	精密機械
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲15(▲14→▲29)
	金属製品	▲12(▲15→▲27)
	その他製造	▲20(±0→▲20)
	輸送機械	▲50(+33→▲17)
	窯業・土石	▲29(+43→+14)

	改善が見込まれる主な業種	DI値の動き
	非製造業	食料品卸
	その他繊維卸	+22(▲44→▲22)
	悪化が見込まれる主な業種	DI値の動き
	小売業	▲36(▲14→▲50)
	和装繊維卸	▲33(▲67→▲100)

付表2 製品・商品の受注・需要（「強い」－「弱い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	窯業・土石	+29(+14→+43)
輸送機械	+17(±0→+17)	
製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲32(▲25→▲57)
一般機械	▲27(▲3→▲30)	
金属製品	▲10(▲25→▲35)	
その他製造	▲13(±0→▲13)	
化学	▲23(+40→+17)	

	上昇した主な業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	+16(▲5→+11)
非製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	不動産業	▲16(▲15→▲31)
食料品卸	▲50(+17→▲33)	

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年
		2月	5月	8月	11月		2月予想
全産業	(412)	▲9	▲14	▲17	▲20	(▲3)	▲20
製造業	(216)	▲9	▲13	▲22	▲29	(▲7)	▲25
和装繊維	(9)	▲33	▲25	▲22	▲33	(▲11)	▲44
その他繊維	(14)	▲50	▲25	▲25	▲57	(▲32)	▲36
金属製品	(26)	4	▲14	▲25	▲35	(▲10)	▲46
機械業種	(75)	9	▲4	▲23	▲33	(▲10)	▲24
一般機械	(30)	6	10	▲3	▲30	(▲27)	▲17
電気機械	(25)	4	▲26	▲36	▲44	(▲8)	▲36
輸送機械	(6)	33	0	0	17	(+17)	▲33
精密機械	(14)	15	7	▲47	▲43	(+4)	▲14
食料品	(28)	▲33	▲21	▲35	▲29	(+6)	▲18
木材・木製品	(7)	▲50	▲50	▲67	▲57	(+10)	▲57
紙加工・印刷	(17)	▲39	▲21	▲33	▲29	(+4)	▲24
化学	(12)	17	0	40	17	(▲23)	17
プラスチック製品	(6)	▲14	▲50	▲43	▲50	(▲7)	▲17
窯業・土石	(7)	43	33	14	43	(+29)	14
その他製造	(15)	▲7	▲20	0	▲13	(▲13)	▲20
非製造業	(196)	▲9	▲14	▲12	▲10	(+2)	▲15
卸売業	(62)	▲15	▲25	▲20	▲23	(▲3)	▲24
和装繊維卸	(3)	▲67	▲100	▲57	▲67	(▲10)	▲100
その他繊維卸	(9)	▲50	▲30	▲13	▲11	(+2)	▲33
機械器具卸	(11)	0	▲36	▲40	▲36	(+4)	▲27
食料品卸	(6)	▲17	17	17	▲33	(▲50)	0
その他卸	(33)	0	▲17	▲14	▲15	(▲1)	▲18
小売業	(28)	▲26	▲26	▲30	▲21	(+9)	▲43
建設業	(45)	4	▲9	2	2	(±0)	▲7
不動産業	(13)	▲14	0	▲15	▲31	(▲16)	▲23
運輸・倉庫業	(18)	11	▲5	▲5	11	(+16)	11
サービス業	(30)	▲10	0	▲3	3	(+6)	3
大規模企業	(15)	▲10	0	▲29	▲27	(+2)	▲13
中規模企業	(95)	▲17	▲17	▲25	▲29	(▲4)	▲27
小規模企業	(302)	▲7	▲13	▲14	▲17	(▲3)	▲18

付表3 操業度（「高水準」－「低水準」）～製造業のみ～

○変動のあった主な業種（製造業）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+17(±0→+17)
電気機械	+16(▲24→▲8)	
食料品	+12(▲19→▲7)	
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲18(▲25→▲43)
精密機械	▲17(▲19→▲36)	
金属製品	▲23(+8→▲15)	
一般機械	▲20(+10→▲10)	
化学	▲13(+30→+17)	

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
製造業	(216)	7	1	▲6	▲9	(▲3)	▲9
和装繊維	(9)	▲22	▲38	▲11	▲22	(▲11)	▲33
その他繊維	(14)	▲43	▲25	▲25	▲43	(▲18)	▲14
金属製品	(26)	22	▲5	8	▲15	(▲23)	▲31
機械業種	(75)	21	15	▲8	▲12	(▲4)	▲11
一般機械	(30)	31	38	10	▲10	(▲20)	▲3
電気機械	(25)	19	4	▲24	▲8	(+16)	▲16
輸送機械	(6)	17	0	0	17	(+17)	▲17
精密機械	(14)	0	0	▲19	▲36	(▲17)	▲14
食料品	(28)	▲3	▲11	▲19	▲7	(+12)	4
木材・木製品	(7)	0	0	▲17	▲14	(+3)	▲29
紙加工・印刷	(17)	▲17	▲11	▲11	▲12	(▲1)	0
化学	(12)	33	18	30	17	(▲13)	25
プラスチック製品	(6)	0	▲17	▲14	▲17	(▲3)	0
窯業・土石	(7)	71	50	43	57	(+14)	43
その他製造	(15)	▲20	▲7	0	7	(+7)	▲20

付表4 在庫（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	増加した主な業種	DI値の動き
	金属製品	+15(+8→+23)
その他繊維	+13(+8→+21)	
プラスチック製品	+31(▲14→+17)	
化学	+10(▲10→±0)	
	減少した主な業種	DI値の動き
	紙加工・印刷	▲11(+11→±0)

	増加した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+24(+43→+67)
その他卸	+12(+6→+18)	
小売業	+17(▲3→+14)	
不動産業	+12(▲50→▲38)	
	減少した主な業種	DI値の動き

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	(402)	2	5	3	7	(+4)	4
製造業	(214)	1	7	6	10	(+4)	8
和装繊維	(9)	38	14	25	33	(+8)	22
その他繊維	(14)	▲7	0	8	21	(+13)	21
金属製品	(26)	▲9	5	8	23	(+15)	12
機械業種	(74)	5	4	10	11	(+1)	9
一般機械	(29)	▲3	0	0	3	(+3)	3
電気機械	(25)	12	4	16	16	(±0)	16
輸送機械	(6)	0	0	0	0	(±0)	0
精密機械	(14)	15	13	24	21	(▲3)	14
食料品	(27)	3	15	7	11	(+4)	11
木材・木製品	(7)	▲33	0	0	0	(±0)	0
紙加工・印刷	(17)	6	11	11	0	(▲11)	0
化学	(12)	8	0	▲10	0	(+10)	▲8
プラスチック製品	(6)	▲29	33	▲14	17	(+31)	17
窯業・土石	(7)	▲29	▲17	▲29	▲43	(▲14)	▲43
その他製造	(15)	13	13	0	0	(±0)	13
非製造業	(188)	2	4	▲1	3	(+4)	▲1
卸売業	(62)	13	22	15	21	(+6)	11
和装繊維卸	(3)	33	60	43	67	(+24)	67
その他繊維卸	(9)	20	30	25	22	(▲3)	11
機械器具卸	(11)	10	27	10	9	(▲1)	9
食料品卸	(6)	17	17	33	33	(±0)	0
その他卸	(33)	9	14	6	18	(+12)	9
小売業	(28)	3	▲6	▲3	14	(+17)	11
建設業	(42)	▲5	2	0	▲2	(▲2)	▲10
不動産業	(13)	▲29	▲29	▲50	▲38	(+12)	▲31
運輸・倉庫業	(16)	7	0	▲6	▲13	(▲7)	▲13
サービス業	(27)	▲4	▲8	▲11	▲11	(±0)	▲7
大規模企業	(15)	0	0	21	20	(▲1)	7
中規模企業	(92)	10	15	19	15	(▲4)	12
小規模企業	(295)	▲1	3	▲3	3	(+6)	1

付表5 仕入価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	変動のあった主な業種	
	業種	DI値の動き
製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	その他繊維	+10(+33→+43)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き
	木材・木製品	▲38(+67→+29)
	その他製造	▲30(+57→+27)
	紙加工・印刷	▲20(+44→+24)
	窯業・土石	▲15(+29→+14)
電気機械	▲12(+28→+16)	
一般機械	▲10(+30→+20)	
非製造業	上昇傾向を強めた業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	+29(+21→+50)
	不動産業	+18(+36→+54)
	小売業	+13(+19→+32)
	上昇傾向を緩めた業種	DI値の動き

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	(410)	37	41	29	27	(▲ 2)	26
製造業	(216)	39	37	30	22	(▲ 8)	22
和装繊維	(9)	44	13	11	22	(+11)	56
その他繊維	(14)	43	33	33	43	(+10)	36
金属製品	(26)	30	41	13	15	(+2)	19
機械業種	(75)	34	29	26	17	(▲ 9)	12
一般機械	(30)	38	38	30	20	(▲ 10)	13
電気機械	(25)	36	25	28	16	(▲ 12)	12
輸送機械	(6)	33	29	0	0	(±0)	17
精密機械	(14)	23	20	24	21	(▲ 3)	7
食料品	(28)	37	32	32	29	(▲ 3)	25
木材・木製品	(7)	33	50	67	29	(▲ 38)	29
紙加工・印刷	(17)	56	53	44	24	(▲ 20)	24
化学	(12)	42	64	20	17	(▲ 3)	17
プラスチック製品	(6)	43	33	43	33	(▲ 10)	33
窯業・土石	(7)	43	33	29	14	(▲ 15)	29
その他製造	(15)	53	53	57	27	(▲ 30)	27
非製造業	(194)	35	46	28	32	(+4)	30
卸売業	(62)	33	34	24	19	(▲ 5)	18
和装繊維卸	(3)	67	80	57	67	(+10)	67
その他繊維卸	(9)	0	0	0	0	(±0)	22
機械器具卸	(11)	0	0	0	9	(+9)	18
食料品卸	(6)	33	33	0	0	(±0)	▲17
その他卸	(33)	46	49	34	27	(▲ 7)	18
小売業	(28)	35	65	19	32	(+13)	39
建設業	(44)	43	42	36	32	(▲ 4)	30
不動産業	(13)	43	64	36	54	(+18)	46
運輸・倉庫業	(18)	26	60	21	50	(+29)	44
サービス業	(29)	27	38	37	38	(+1)	34
大規模企業	(15)	20	23	14	20	(+6)	20
中規模企業	(96)	29	37	26	20	(▲ 6)	24
小規模企業	(299)	40	43	31	29	(▲ 2)	27

付表6 販売価格（「上昇」－「下落」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	変動のあった主な業種	
	業種	DI値の動き
製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+17(±0→+17)
	下落した主な業種	DI値の動き
	化学	▲37(+20→▲17)
	食料品	▲23(+19→▲4)
その他繊維	▲15(+8→▲7)	
非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	+29(▲29→±0)
	下落した主な業種	DI値の動き
	不動産業	▲16(▲7→▲23)
	食料品卸	▲17(±0→▲17)
建設業	▲11(+28→+17)	

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	(409)	6	6	5	0	(▲ 5)	▲1
製造業	(216)	0	1	1	▲6	(▲ 7)	▲3
和装繊維	(9)	0	0	0	0	(±0)	11
その他繊維	(14)	0	▲8	8	▲7	(▲ 15)	▲7
金属製品	(26)	▲13	▲5	▲8	▲12	(▲ 4)	▲12
機械業種	(75)	▲4	▲4	▲8	▲11	(▲ 3)	▲5
一般機械	(30)	0	▲3	▲3	▲10	(▲ 7)	▲7
電気機械	(25)	▲8	▲4	▲12	▲16	(▲ 4)	▲16
輸送機械	(6)	▲17	0	0	17	(+17)	0
精密機械	(14)	0	▲7	▲12	▲14	(▲ 2)	14
食料品	(28)	7	7	19	▲4	(▲ 23)	0
木材・木製品	(7)	17	0	0	14	(+14)	▲14
紙加工・印刷	(17)	6	16	6	0	(▲ 6)	0
化学	(12)	0	0	20	▲17	(▲ 37)	▲8
プラスチック製品	(6)	▲29	▲17	▲14	▲17	(▲ 3)	▲17
窯業・土石	(7)	0	33	14	14	(±0)	14
その他製造	(15)	20	13	7	13	(+6)	20
非製造業	(193)	13	10	9	7	(▲ 2)	2
卸売業	(62)	6	7	0	2	(+2)	▲2
和装繊維卸	(3)	▲17	0	▲29	0	(+29)	0
その他繊維卸	(9)	▲20	▲10	▲13	0	(+13)	0
機械器具卸	(11)	0	▲9	0	9	(+9)	0
食料品卸	(6)	0	17	0	▲17	(▲ 17)	▲33
その他卸	(33)	20	17	9	3	(▲ 6)	3
小売業	(28)	23	19	10	11	(+1)	7
建設業	(42)	23	19	28	17	(▲ 11)	7
不動産業	(13)	14	0	▲7	▲23	(▲ 16)	▲31
運輸・倉庫業	(19)	5	0	10	11	(+1)	11
サービス業	(29)	12	7	10	14	(+4)	3
大規模企業	(15)	▲10	0	0	▲13	(▲ 13)	▲13
中規模企業	(96)	▲1	▲6	2	1	(▲ 1)	1
小規模企業	(298)	9	10	6	1	(▲ 5)	▲1

付表7 売上高（「強含み」－「弱含み」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	業種	DI値の動き
製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+17(±0→+17)
	その他製造	+14(▲7→+7)
	木材・木製品	+53(▲67→▲14)
	精密機械	+15(▲65→▲50)
	低下した主な業種	DI値の動き
	プラスチック製品	▲36(▲14→▲50)
	その他繊維	▲24(▲33→▲57)
	金属製品	▲13(▲29→▲42)
	電気機械	▲12(▲32→▲44)
	一般機械	▲37(±0→▲37)
	化学	▲15(+40→+25)
非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	運輸・倉庫業	+24(▲14→+10)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維卸	▲20(▲13→▲33)
	食料品卸	▲16(▲17→▲33)
	その他卸	▲12(▲9→▲21)

	(社数)	2019年					2020年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	(417)	▲13	▲14	▲19	▲22	(▲3)	▲20
製造業	(216)	▲15	▲15	▲23	▲29	(▲6)	▲27
和装繊維	(9)	▲11	▲13	▲22	▲11	(+11)	▲11
その他繊維	(14)	▲64	▲50	▲33	▲57	(▲24)	▲50
金属製品	(26)	9	▲9	▲29	▲42	(▲13)	▲50
機械業種	(75)	0	▲5	▲24	▲37	(▲13)	▲31
一般機械	(30)	13	21	0	▲37	(▲37)	▲33
電気機械	(25)	▲19	▲25	▲32	▲44	(▲12)	▲32
輸送機械	(6)	17	0	0	17	(+17)	▲33
精密機械	(14)	0	▲20	▲65	▲50	(+15)	▲21
食料品	(28)	▲43	▲32	▲45	▲39	(+6)	▲29
木材・木製品	(7)	▲50	▲33	▲67	▲14	(+53)	▲43
紙加工・印刷	(17)	▲33	▲16	▲17	▲24	(▲7)	▲24
化学	(12)	0	0	40	25	(▲15)	25
プラスチック製品	(6)	▲29	▲33	▲14	▲50	(▲36)	0
窯業・土石	(7)	43	17	14	14	(±0)	29
その他製造	(15)	▲20	▲27	▲7	7	(+14)	▲27
非製造業	(201)	▲11	▲13	▲14	▲14	(±0)	▲13
卸売業	(62)	▲9	▲30	▲18	▲27	(▲9)	▲15
和装繊維卸	(3)	▲67	▲100	▲57	▲67	(▲10)	▲100
その他繊維卸	(9)	▲10	▲30	▲13	▲33	(▲20)	▲33
機械器具卸	(11)	20	▲9	▲30	▲27	(+3)	▲9
食料品卸	(6)	▲17	▲50	▲17	▲33	(▲16)	17
その他卸	(33)	▲6	▲23	▲9	▲21	(▲12)	▲9
小売業	(28)	▲29	▲19	▲35	▲32	(+3)	▲50
建設業	(45)	0	2	7	7	(±0)	4
不動産業	(13)	▲29	0	▲36	▲31	(+5)	▲23
運輸・倉庫業	(20)	▲5	0	▲14	10	(+24)	15
サービス業	(33)	▲13	▲9	▲3	▲9	(▲6)	▲15
大規模企業	(17)	▲25	▲7	▲38	▲35	(+3)	▲35
中規模企業	(97)	▲15	▲23	▲21	▲33	(▲12)	▲24
小規模企業	(303)	▲12	▲12	▲17	▲17	(±0)	▲18

付表8 企業収益（「良い」－「悪い」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	業種	DI値の動き
製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	輸送機械	+33(±0→+33)
	木材・木製品	+46(▲17→+29)
	その他製造	+14(▲7→+7)
	食料品	+18(▲39→▲21)
	低下した主な業種	DI値の動き
	その他繊維	▲24(▲33→▲57)
	金属製品	▲18(▲13→▲31)
	プラスチック製品	▲33(±0→▲33)
	一般機械	▲20(+3→▲17)
	窯業・土石	▲15(+29→+14)
	非製造業	上昇した主な業種
運輸・倉庫業		+10(▲10→±0)
低下した主な業種		DI値の動き
その他繊維卸		▲33(±0→▲33)

	(社数)	2019年					2020年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	(417)	▲12	▲14	▲15	▲17	(▲2)	▲19
製造業	(216)	▲10	▲11	▲18	▲19	(▲1)	▲19
和装繊維	(9)	11	0	0	0	(±0)	▲11
その他繊維	(14)	▲50	▲50	▲33	▲57	(▲24)	▲57
金属製品	(26)	22	▲5	▲13	▲31	(▲18)	▲31
機械業種	(75)	4	1	▲21	▲23	(▲2)	▲19
一般機械	(30)	9	28	3	▲17	(▲20)	▲13
電気機械	(25)	▲4	▲11	▲36	▲28	(+8)	▲28
輸送機械	(6)	0	▲14	0	33	(+33)	0
精密機械	(14)	8	▲20	▲47	▲50	(▲3)	▲21
食料品	(28)	▲40	▲29	▲39	▲21	(+18)	▲14
木材・木製品	(7)	▲50	▲17	▲17	29	(+46)	▲29
紙加工・印刷	(17)	▲28	▲26	▲33	▲41	(▲8)	▲29
化学	(12)	▲17	▲9	20	17	(▲3)	17
プラスチック製品	(6)	▲14	0	0	▲33	(▲33)	▲17
窯業・土石	(7)	43	33	29	14	(▲15)	29
その他製造	(15)	▲20	▲27	▲7	7	(+14)	▲20
非製造業	(201)	▲14	▲17	▲11	▲13	(▲2)	▲19
卸売業	(62)	▲15	▲21	▲20	▲26	(▲6)	▲26
和装繊維卸	(3)	▲67	▲80	▲43	▲33	(+10)	▲33
その他繊維卸	(9)	▲20	▲30	0	▲33	(▲33)	▲22
機械器具卸	(11)	20	▲27	▲50	▲45	(+5)	▲45
食料品卸	(6)	0	▲17	▲17	▲17	(±0)	0
その他卸	(33)	▲17	▲9	▲11	▲18	(▲7)	▲24
小売業	(28)	▲13	▲26	▲16	▲11	(+5)	▲39
建設業	(45)	▲10	▲9	0	▲4	(▲4)	▲7
不動産業	(13)	▲7	▲7	▲7	▲15	(▲8)	▲23
運輸・倉庫業	(20)	▲24	▲20	▲10	0	(+10)	0
サービス業	(33)	▲16	▲12	▲6	▲12	(▲6)	▲15
大規模企業	(17)	▲25	▲7	▲25	▲24	(+1)	▲24
中規模企業	(97)	▲23	▲29	▲25	▲30	(▲5)	▲29
小規模企業	(303)	▲8	▲9	▲10	▲12	(▲2)	▲16

付表9 雇用（「過剰」－「不足」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	プラスチック製品	+26(▲43→▲17)
	輸送機械	+16(▲33→▲17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	一般機械	▲14(▲33→▲47)
	食料品	▲13(▲19→▲32)
	電気機械	▲12(▲12→▲24)
上昇した主な業種	DI値の動き	
食料品卸	+16(▲33→▲17)	
非製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	サービス業	▲13(▲48→▲61)
	機械器具卸	▲45(±0→▲45)

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	(417)	▲43	▲38	▲31	▲34	(▲3)	▲35
製造業	(216)	▲39	▲34	▲19	▲22	(▲3)	▲22
和装繊維	(9)	▲11	▲13	11	11	(±0)	11
その他繊維	(14)	▲29	▲8	▲17	▲14	(+3)	▲14
金属製品	(26)	▲48	▲18	▲13	8	(+21)	4
機械業種	(75)	▲39	▲37	▲21	▲31	(▲10)	▲35
一般機械	(30)	▲44	▲45	▲33	▲47	(▲14)	▲53
電気機械	(25)	▲38	▲32	▲12	▲24	(▲12)	▲25
輸送機械	(6)	▲33	▲29	▲33	▲17	(+16)	0
精密機械	(14)	▲31	▲33	▲6	▲14	(▲8)	▲29
食料品	(28)	▲37	▲36	▲19	▲32	(▲13)	▲32
木材・木製品	(7)	▲17	▲17	17	14	(▲3)	14
紙加工・印刷	(17)	▲39	▲42	▲6	▲12	(▲6)	▲18
化学	(12)	▲42	▲55	▲40	▲42	(▲2)	▲33
プラスチック製品	(6)	▲71	▲50	▲43	▲17	(+26)	0
窯業・土石	(7)	▲57	▲67	▲57	▲57	(±0)	▲57
その他製造	(15)	▲40	▲33	▲29	▲33	(▲4)	▲20
非製造業	(201)	▲47	▲42	▲43	▲48	(▲5)	▲48
卸売業	(62)	▲27	▲24	▲18	▲27	(▲9)	▲31
和装繊維卸	(3)	17	40	29	33	(+4)	33
その他繊維卸	(9)	0	▲10	0	11	(+11)	0
機械器具卸	(11)	▲30	▲9	0	▲45	(▲45)	▲36
食料品卸	(6)	▲17	▲33	▲33	▲17	(+16)	▲33
その他卸	(33)	▲43	▲40	▲34	▲39	(▲5)	▲42
小売業	(28)	▲61	▲48	▲52	▲46	(+6)	▲43
建設業	(45)	▲50	▲50	▲58	▲58	(±0)	▲62
不動産業	(13)	▲36	▲43	▲36	▲38	(▲2)	▲38
運輸・倉庫業	(20)	▲90	▲62	▲71	▲75	(▲4)	▲70
サービス業	(33)	▲50	▲45	▲48	▲61	(▲13)	▲58
大規模企業	(17)	▲42	▲53	▲31	▲29	(+2)	▲19
中規模企業	(97)	▲51	▲39	▲31	▲39	(▲8)	▲38
小規模企業	(303)	▲41	▲37	▲30	▲33	(▲3)	▲35

付表10 設備投資（「積極的」－「抑制的」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維	▲34(▲22→▲56)
	木材・木製品	▲24(▲33→▲57)
	金属製品	▲18(▲17→▲35)
	その他製造	▲13(▲7→▲20)
	プラスチック製品	▲31(+14→▲17)
	輸送機械	▲16(+33→+17)
上昇した主な業種	DI値の動き	
和装繊維卸	+43(▲43→±0)	
建設業	+12(▲14→▲2)	
非製造業	低下した主な業種	DI値の動き
	小売業	▲29(▲3→▲32)
	サービス業	▲12(▲3→▲15)
	機械器具卸	▲29(+20→▲9)
	食料品卸	▲17(+17→±0)

	(社数)	2019年				(前回比)	2020年 2月予想
		2月	5月	8月	11月		
全産業	(415)	▲8	▲11	▲9	▲14	(▲5)	▲19
製造業	(216)	▲6	▲12	▲13	▲20	(▲7)	▲23
和装繊維	(9)	▲22	▲63	▲22	▲56	(▲34)	▲56
その他繊維	(14)	▲21	▲25	▲17	▲21	(▲4)	▲29
金属製品	(26)	9	▲9	▲17	▲35	(▲18)	▲35
機械業種	(75)	▲6	▲4	▲10	▲12	(▲2)	▲15
一般機械	(30)	6	7	▲10	▲13	(▲3)	▲17
電気機械	(25)	▲19	▲21	▲32	▲28	(+4)	▲32
輸送機械	(6)	▲17	14	33	17	(▲16)	17
精密機械	(14)	▲8	0	6	7	(+1)	7
食料品	(28)	▲10	▲29	▲23	▲29	(▲6)	▲29
木材・木製品	(7)	▲67	▲50	▲33	▲57	(▲24)	▲57
紙加工・印刷	(17)	▲17	▲21	▲39	▲41	(▲2)	▲47
化学	(12)	25	27	30	33	(+3)	33
プラスチック製品	(6)	14	0	14	▲17	(▲31)	▲17
窯業・土石	(7)	43	0	14	29	(+15)	29
その他製造	(15)	▲13	▲7	▲7	▲20	(▲13)	▲33
非製造業	(199)	▲10	▲10	▲5	▲9	(▲4)	▲15
卸売業	(61)	▲11	▲17	▲6	▲7	(▲1)	▲11
和装繊維卸	(3)	▲33	▲60	▲43	0	(+43)	0
その他繊維卸	(8)	0	11	▲14	▲25	(▲11)	▲25
機械器具卸	(11)	0	▲18	20	▲9	(▲29)	0
食料品卸	(6)	▲33	0	17	0	(▲17)	▲17
その他卸	(33)	▲9	▲20	▲9	▲3	(+6)	▲12
小売業	(28)	▲10	▲6	▲3	▲32	(▲29)	▲39
建設業	(45)	▲23	▲26	▲14	▲2	(+12)	▲9
不動産業	(13)	0	21	7	15	(+8)	0
運輸・倉庫業	(19)	5	5	0	0	(±0)	▲5
サービス業	(33)	▲6	▲3	▲3	▲15	(▲12)	▲18
大規模企業	(17)	▲9	13	25	18	(▲7)	12
中規模企業	(97)	▲2	▲15	▲10	▲18	(▲8)	▲21
小規模企業	(301)	▲10	▲11	▲11	▲15	(▲4)	▲20

付表 11 資金繰り（「余裕」－「逼迫」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き
	製造業	
低下した主な業種		DI値の動き
その他繊維		▲13(▲8→▲21)
精密機械		▲13(+6→▲7)
非製造業	上昇した主な業種	DI値の動き
	食料品卸	+17(±0→+17)
	低下した主な業種	DI値の動き
	和装繊維卸	▲19(▲14→▲33)

	(社数)	2019年					2020年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	(417)	11	12	9	10	(+1)	7
製造業	(216)	14	17	11	11	(±0)	8
和装繊維	(9)	44	63	56	56	(±0)	56
その他繊維	(14)	▲14	8	▲8	▲21	(▲13)	▲21
金属製品	(26)	17	18	13	19	(+6)	8
機械業種	(75)	16	16	13	11	(▲2)	12
一般機械	(30)	19	24	20	23	(+3)	27
電気機械	(25)	12	14	8	4	(▲4)	0
輸送機械	(6)	17	14	17	17	(±0)	17
精密機械	(14)	15	7	6	▲7	(▲13)	0
食料品	(28)	17	7	▲3	0	(+3)	▲4
木材・木製品	(7)	0	33	0	0	(±0)	14
紙加工・印刷	(17)	▲6	0	0	0	(±0)	▲18
化学	(12)	17	27	20	25	(+5)	17
プラスチック製品	(6)	0	0	▲14	0	(+14)	0
窯業・土石	(7)	43	33	43	43	(±0)	43
その他製造	(15)	20	20	21	20	(▲1)	20
非製造業	(201)	8	7	8	8	(±0)	5
卸売業	(62)	16	10	11	11	(±0)	13
和装繊維卸	(3)	0	0	▲14	▲33	(▲19)	▲33
その他繊維卸	(9)	20	20	38	33	(▲5)	33
機械器具卸	(11)	30	18	20	27	(+7)	18
食料品卸	(6)	33	0	0	17	(+17)	17
その他卸	(33)	11	9	9	3	(▲6)	9
小売業	(28)	3	6	6	7	(+1)	▲4
建設業	(45)	4	4	9	7	(▲2)	4
不動産業	(13)	21	21	14	15	(+1)	15
運輸・倉庫業	(20)	▲5	5	0	0	(±0)	0
サービス業	(33)	3	▲3	6	9	(+3)	0
大規模企業	(17)	18	27	6	18	(+12)	18
中規模企業	(97)	18	12	14	11	(▲3)	8
小規模企業	(303)	9	11	8	9	(+1)	6

付表 12 金融機関借入増減（「増加」－「減少」）

○変動のあった主な業種（製造業、非製造業別）

	上昇した主な業種	DI値の動き	
	製造業	一般機械	+17(▲14→+3)
紙加工・印刷		+12(▲12→±0)	
輸送機械		+16(▲33→▲17)	
電気機械		+13(▲21→▲8)	
低下した主な業種		DI値の動き	
木材・木製品		▲26(▲17→▲43)	
金属製品		▲15(▲4→▲19)	
化学		▲25(±0→▲25)	
和装繊維		▲50(+25→▲25)	
その他繊維		▲31(+17→▲14)	
非製造業		上昇した主な業種	DI値の動き
		サービス業	+16(▲13→+3)
	その他卸	+20(▲26→▲6)	
	建設業	+15(▲20→▲5)	
	低下した主な業種	DI値の動き	
	食料品卸	▲17(±0→▲17)	
	不動産業	▲15(±0→▲15)	
	和装繊維卸	▲47(+14→▲33)	

	(社数)	2019年					2020年
		2月	5月	8月	11月	(前回比)	2月予想
全産業	(411)	▲11	▲8	▲11	▲10	(+1)	▲12
製造業	(214)	▲14	▲10	▲8	▲12	(▲4)	▲13
和装繊維	(8)	▲38	▲14	25	▲25	(▲50)	▲38
その他繊維	(14)	0	8	17	▲14	(▲31)	▲7
金属製品	(26)	▲9	▲9	▲4	▲19	(▲15)	▲12
機械業種	(74)	▲12	▲17	▲18	▲7	(+11)	▲8
一般機械	(30)	▲3	▲18	▲14	3	(+17)	▲3
電気機械	(24)	▲20	▲7	▲21	▲8	(+13)	▲8
輸送機械	(6)	0	0	▲33	▲17	(+16)	17
精密機械	(14)	▲23	▲40	▲18	▲21	(▲3)	▲29
食料品	(28)	▲10	▲4	▲6	▲7	(▲1)	▲11
木材・木製品	(7)	▲50	▲67	▲17	▲43	(▲26)	▲43
紙加工・印刷	(17)	0	0	▲12	0	(+12)	▲6
化学	(12)	▲8	▲9	0	▲25	(▲25)	▲17
プラスチック製品	(6)	▲14	17	14	0	(▲14)	▲17
窯業・土石	(7)	▲43	0	0	▲14	(▲14)	▲14
その他製造	(15)	▲33	0	▲21	▲13	(+8)	▲20
非製造業	(197)	▲7	▲7	▲14	▲8	(+6)	▲12
卸売業	(62)	▲10	▲6	▲18	▲13	(+5)	▲19
和装繊維卸	(3)	0	40	14	▲33	(▲47)	▲33
その他繊維卸	(9)	▲20	▲20	▲50	▲44	(+6)	▲11
機械器具卸	(11)	▲10	▲9	0	0	(±0)	▲18
食料品卸	(6)	▲17	▲17	0	▲17	(▲17)	0
その他卸	(33)	▲9	▲6	▲26	▲6	(+20)	▲24
小売業	(28)	▲27	▲23	▲27	▲25	(+2)	▲18
建設業	(42)	▲2	▲13	▲20	▲5	(+15)	▲7
不動産業	(13)	0	23	0	▲15	(▲15)	▲23
運輸・倉庫業	(20)	5	5	14	15	(+1)	5
サービス業	(32)	0	▲3	▲13	3	(+16)	▲3
大規模企業	(16)	▲10	7	20	6	(▲14)	6
中規模企業	(97)	▲10	▲1	▲4	▲6	(▲2)	▲4
小規模企業	(298)	▲11	▲11	▲15	▲12	(+3)	▲16

付図 業種別業況判断の推移（産業天気図）

		2016年	2017年					2018年					2019年				2020年
		月 11	月 2	5	8	11	月 2	5	8	11	月 2	5	8	11	予想 2		
DI	全産業	▲11	▲9	▲3	1	2	5	4	1	▲2	▲6	▲9	▲11	▲12	▲18		
	製造業	▲11	▲5	4	6	5	9	6	4	▲2	▲5	▲8	▲15	▲17	▲20		
	非製造業	▲11	▲14	▲10	▲5	▲1	1	2	▲2	▲2	▲7	▲10	▲6	▲8	▲17		
全産業		■	▲	▲	○	○	○	○	▲	▲	▲	■	■	■			
製造業		■	▲	○	○	○	○	○	▲	▲	▲	■	■	■			
	和装繊維	■	■	■	■	■	■	■	○	■	○	■	■	■			
	その他繊維	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	金属製品	○	◎	◎	◎	○	◎	◎	○	◎	○	▲	■	■			
	機械業種	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■			
	一般機械	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■			
	電気機械	■	▲	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■	■			
	輸送機械	■	◎	◎	◎	◎	◎	◎	■	○	■	◎	◎	■			
	精密機械	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	■	■	■	■			
	食品	■	○	○	▲	○	▲	■	■	■	■	■	■	■			
	木材・木製品	■	○	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	紙加工・印刷	■	■	■	○	■	■	▲	■	■	■	■	■	■			
	化学	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	◎	◎	◎			
	プラスチック製品	○	○	○	■	◎	○	◎	○	■	■	■	■	■			
	窯業・土石	■	■	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎			
	その他製造	■	▲	▲	▲	■	○	■	■	○	■	■	▲	○			
非製造業		■	■	■	▲	▲	○	○	▲	▲	▲	■	▲	▲			
	卸売業	■	■	■	▲	○	○	○	▲	▲	■	■	■	■			
	和装繊維卸	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■	■			
	その他繊維卸	■	■	■	■	■	■	◎	▲	■	■	○	■	■			
	機械器具卸	▲	○	◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	■	■			
	食品卸	○	■	◎	○	◎	○	■	■	■	○	◎	◎	○			
	その他卸	■	■	■	○	◎	◎	◎	○	○	■	■	■	■			
	小売業	■	■	■	■	■	■	▲	■	■	■	■	■	■			
	建設業	▲	○	▲	▲	○	○	▲	○	○	○	◎	○	▲			
	不動産業	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	■	▲	■	○			
	運輸・倉庫業	▲	■	○	○	○	○	○	▲	■	■	■	○	▲			
	サービス業	▲	▲	▲	▲	■	▲	○	▲	▲	○	▲	○	○			

◎ DI:10以上
 ○ DI:0~9
 ▲ DI:▲1~▲9
 ■ DI:▲10以下